

議 会

だより

No. 297
議会広報委員会

懇談会

報告

● 町内会長連絡協議会との懇談会

1月14日すこやかセンターにおいて、新しい町内会長の皆さんと町内会における懸案事項について懇談をさせていただきました。

町内会長からは、商業コミユニティー施設についてなど多くのご意見をいただきました。

議会では、多くの皆様からご意見・ご要望などをお聴きし、町政に反映させていきたいと考えておりますので、ご意見等ありましたら議会事務局までご連絡ください。



臨時会

平成28年第1回臨時会は2月9日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

承認

○専決処分の承認を求めることについて
北竜町税条例等の一部を改正する条例の一部改正について

発議

○議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

原案可決

○町長、副町長、教育長の給与に関する条例の一部改正について

○職員給与に関する条例の一部改正について

○平成27年度北竜町一般会計補正予算(第5号)について

定例会を傍聴しませんか

第1回定例会は
3月8日～15日の予定です。



・既定予算額に13,463千円を追加し、総額を3,459,193千円とする。

○平成27年度北竜町立診療所事業特別会計補正予算(第1号)について

・既定予算額に184千円を追加し、総額を117,184千円とする。

○平成27年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に2,745千円を追加し、総額を419,101千円とする。

○平成27年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に40千円を追加し、総額を133,283千円とする。

議員コラム

「アグリファイター ノースドラゴン」が活動を始めて2年が経過しました。始まりは農協職員、高木真樹さんが、地場産の農産物のPR手段として構想を温めていた。当地ヒーローでしたが、彼の発想力と熱意が周囲を巻き込み「チームノースドラゴン」が結成されました。

当初、彼が担当していた農協青年部員を中心に内容の充実を図っていましたが、このご当地ヒーローを北竜町の顔にすべく、町内の若者に広



く参加を呼びかけ、現在は商工青年部員や役場職員までもが在籍する本町には必要な団体となっていると思います。

その活動範囲は広く、ショーを通じてのひまわりライスを中心とした特産品や農産物の販売促進に留まらず、町内行事でのショーの開催や道内各地で行われる「ご当地ヒーローショー」などのイベント参加やメディア出演による北竜町のPR、町内の子供たちに食の大切さを伝えるための交流・ふれあい事業の開催など、それぞれが本業を持つ中で、都合と時間をつけながら年間40回以上の出演をボランティア的に行っていることに頭が下がります。

近年、全国の市町村で多数のご当地キャラが誕生していますが、それに比べご当地ヒーローは構成人数も多く、そ

の費用も多額になるため、取り組んでいる自治体は少数であり、ましてショーのシナリオから出演者までもがすべて素人による創作であることはとても貴重であり、これも一つの「地方創生」の取り組みであると思います。「チームノースドラゴン」を通じて町内の若者達の地元愛をより一層深め、本町の将来に生かして頂き、私も議員は当然ですが、町民一人一人がこの活動に誇りを持って未永く応援して頂きたいと思います。ちなみに、わが町には「ひまわり咲ちゃん」というご当地ゆるキャラもいますので、併せて応援お願い致します。

(北島 勝美)

